



10月園だより

こども未来局保育・子育て推進部

令和8年10月1日

中原保育園

トンボが飛び、園庭ではゆり組(5歳児クラス)が育てている稲が収穫を迎えようとしています。実りの秋・食欲の秋・スポーツの秋など楽しみの多い季節になりました。活動しやすい気候になり園庭での遊びも充実し、異年齢の関わりもたくさん見られています。子どもたちの発想・発見を大切に過ごしていきたいと思います。

今月の予定

5日(月)～16日(金)

保育参観【いちご組(0歳児)】

17日(土) 親子でわくわくする会【幼児クラス】

ひまわり組(4歳児)

ちゅうりっぷ組(3歳児)

ゆり組(5歳児)

22日(木) ウキウキリズム【幼児クラス】

園医健診【いちご組(0歳児)】

27日(火) 遠足【ゆり組(5歳児)】

※雨天中止

詳しくはクラスよりお知らせします。

28日(水) 交通安全教室

30日(金) ウキウキ運動あそび【幼児クラス】

※身体測定、避難訓練は毎月行います。

17日(土)は

親子でわくわくする会です！

当日に向け“プレ”(総練習)を行っていきます。
日程の確認をお願いします。

1日(木) ちゅうりっぷ組(3歳児)

ひまわり組(4歳児)

13日(火) ちゅうりっぷ組(3歳児)

ひまわり組(4歳児)

14日(水) ゆり組(5歳児)

11月14日(土)

いちご組(0歳児)の親子でわくわくする会が
あります。

保護者の方(1名)がお子さんと一緒に
保育園での遊びを
楽しんでいただく行事です。

イラスト出典 メイト

園長コラム

暑さも和らぎ、ようやく秋らしい風を感じる季節となりました。秋は一年の中でも特に月や星が美しく見える季節です。秋の夜空をお子さんと見上げてみませんか？

今年の十五夜(中秋の名月)は9月25日でしたが「中秋の名月」を過ぎても、さまざまな月の表情を楽しむことができます。月は毎日少しずつ形を変えながら満月へと向かい、やがて新月となって再び満ちていきます。昔の人々は月の満ち欠けを暦として利用し、自然の移り変わりや季節を感じていたそうです。

子どもたちは空を見上げることが大好きです。「今日は満月かな」「細いお月様だね」「あの明るい星は???」といった何気ない会話の中に、自然への興味や科学の芽生えがあります。天体観測というと難しく感じますが、まずはご家庭のベランダや近所の公園で、親子一緒に夜空を見上げて見るのもよいですね。同じ月を眺めながら過ごす時間が、子どもたちの心に温かな思い出として残ることと思います。

※10月23日は「十三夜」です。「栗名月」「豆名月」とも呼ばれています。十五夜と比べると僅かに欠けていますが肉眼ではほぼ丸く大きく見えるそうです。お天気が良ければぜひ親子で夜空を見上げてみてください。

<親子でのおすすめ天体観測スポット> ◎等々力緑地(中原区) ◎東高根森林公園(宮前区)

◎海の公園・野島公園(横浜市金沢区)

※プラネタリアムを楽しめる年齢になりましたら面白いですね。